

低濃度オゾン発生器を全車装着

安全タクシー株式会社（本社：愛知県半田市、代表取締役：森川 栄二、タクシー車両数:64台）は、8月2日（月）より、低濃度オゾン発生器を全車に装着します。さらに防犯衛生シールド（感染防止板）をジャパンタクシー3台・クラウン型（スーパーデラックス対応）15台に順次装着いたします。従前より全車装着の決済機付きタブレットと合わせて、この3つの設備を装着することでお客さまに安心してご利用して頂くだけでなく、社員が不安なく乗務できるよう万全を期して参ります。

タクシーは、閉鎖された空間でお客さまと乗務員が長時間かつ近距離で接します。コロナ禍においても、通院や日用品のお買い物等、生活にかかせない移動をいわゆるエッセンシャルワーカーとして業務を継続し、社会の安定維持を支えています。感染拡大を防止するため、当社は、タクシー業界の「新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」に従い、乗務員の検温・マスク着用・手指消毒など、基本的な感染予防対策を徹底しております。また、エアコンを用いて外気導入することや、乗客の降車後に窓を開けて換気する等の車内換気にも努めております。この度、低濃度オゾン発生器・防犯衛生シールドを装着し、さらに快適な車内環境を維持することを努め、更なる感染予防の徹底及び安全運行に万全を期してまいります。

【導入設備の概要】

■低濃度オゾン発生器



株式会社 JVC ケンウッド製の低濃度オゾン発生器(ソーラータイプ)CAX-DS01。オゾンの特徴は強い酸化力を持つことです。その優れた酸化力で空気の除菌・消臭をします。走行中のシガーソケットからの給電に加え、日中の駐車中に太陽光で駆動するソーラーパネルを搭載。駐車中でも、車内に漂うウイルスや菌、気になるニオイの抑制が可能です。

製品詳細：

<https://www.kenwood.com/jp/air-solution/products/cax-ds01/>

■ 防犯衛生シールド(感染防止板)



防犯対策と新型コロナウイルス感染症の感染拡大抑止の二つに特化したタクシーの運転席と助手席、後部座席をパネルで仕切る「防犯衛生シールド(感染防止板)」、ジャパンタクシー・クラウン型(スーパーデラックス対応)で装着。これまで車内にセパレートカーテンを設置しておりましたが、後部座席のお客さまから「車両前方が見えにくい」「乗務員の声が聞こえにくい」といった声が寄せられていたため、対象車両に順次導入していきます。新型シールドで飛沫を遮断するとともに、スマートな車内空間の提供を目指します。

製品詳細：

<https://www.sanwakoutsu.co.jp/press/sanwashildcrown2021.html>

■決済機付きタブレット JapanTaxi タブレット



株式会社 Mobility Technologies 社製の決済機とデジタルサイネージを兼ね備える後部座席設置型タブレットです。各種カードや交通系 IC、電子マネーなどマルチに対応する「決済機付きタブレット」です。直接的な料金收受の受け渡しを減らし、お客様と乗務員の安全と健康を考慮し感染予防の一環として全車装着済みです。

製品詳細：

<https://japantaxi.co.jp/services/tablet/>

■本件に関するお問い合わせ先

安全タクシー株式会社 （電話 0569-21-1939）